※令和４年度以降入学生用

学校番号	1001

令和５年度　芸術科　書道

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	書Ⅰ　（光村図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違いや文字を媒体とした多様な表現を学ぶ。
・楷書・行書を中心に草・隷・篆書に至るまで５書体を体験する機会を設け、筆の弾力を使いこなし、古典を基盤とした自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざす。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てる。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。
また、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。感性を高め、書の伝統と文化についての理解を深める。
（１）　創造的な書表現をするために、基礎的な書写能力のもと書法の技能を身につけ表すことができるようにする。
（２）　表現の意図に基づき創作的な構想を練り、作品の表現効果深めようとしている。作品を多角的に捉え、全体仕上がりに見通しを持ちながら表現できるようにする。
（３）　書の伝統と文化・歴史に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。作品や創作過程の振り返りをもとに、次作品へつなげようとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的な書表現をするために、基礎的な書写能力のもと筆の性質を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。 ・書の表現方法や形式の多様性について創作活動について理解を深める。	・自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。表現によって、用具・用材を使い分け、作品の表現効果を考えている。 ・作品の字形・線質・構成・などについて多角的に考察し、全体仕上がりを工夫している。	・書の伝統と文化・歴史に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。 ・作品や創作過程の振り返りによって今後の活動へつなげようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	書写と書道書体の変遷	・国語科書写と芸術科書道の違い ・書写の復習 ・書体の変遷について	a:　姿勢や執筆法の基本を身に付け表している。 b:　写と書道の類似点・相違点、について考察している。 c:　書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。	学習シート 作品	学習シート 作品	振り返りシート 作品
	漢字の書(楷書・行書中心)	・楷書(唐の四大家の作品) ・行書(王羲之の書を中心に) ・漢字作品制作(うちわ) ・相互鑑賞 ・五書体の学習 ・篆刻の学習(姓名印)	a:　古典の歴史的な背景や基本的な用筆方法を理解し、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。(知識・技能) b:古典に即した、用筆・字形、意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:　楷書・行書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	学習シート 古典観察シート 作品	学習シート 古典観察シート 作品	振り返りシート 作品
後期	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの要素 ・ひらがなとの調和 ・少数文字による表現 ・カレンダー制作	a:　漢字仮名交じりの線・構成・墨の濃淡などの表現技法身に付けを高めようとしている。(技術) b:意図にあった線質・構成を草稿し、考察しながら工夫し作品を完成させる。 c:　鑑賞を通し相互評価することで、自他の幅広い表現を感得し自らの学習に生かそうとしている。	学習シート 作品	草稿ノート 作品	相互鑑賞シート 作品

※令和４年度以降入学生用

	仮名の書	・仮名の成立 ・仮名の特徴 ・単体、変体仮名、連綿の学習 ・古筆の臨書 ・百人一首の創作	a:　仮名の変遷に興味を持ち、日本独特の文化を理解している。 a:仮名独特の運筆・線運動を身に付けている。 b:変体仮名の効果や紙面構成を考察し、美しさを甘受して豊かに表現を工夫している。 C:仮名の伝統と文化に関わり、古筆の特徴をふまえて臨書しようとしている。	古筆観察シート 作品	学習シート 草稿シート 作品	学習シート 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度